

／ 東山区の方へ ／



よく持ち歩くものに 貼ってください！

東山区は高齢化率が 34%と京都市の中で一番高齢化が進んでいる行政区です。また、人口 37,986 人（平成 29 年 10 月推計人口から）の内、軽度の方を含め約 3,500 人の認知症高齢者が暮らしています。

昨今、認知症の方の行方がわからなくなる事件が多数発生しています。そこで、**※東山認知症ネットワーク**では、行方不明になった時どこにいても東山区に繋がることを目的に QR コードを作成しました。

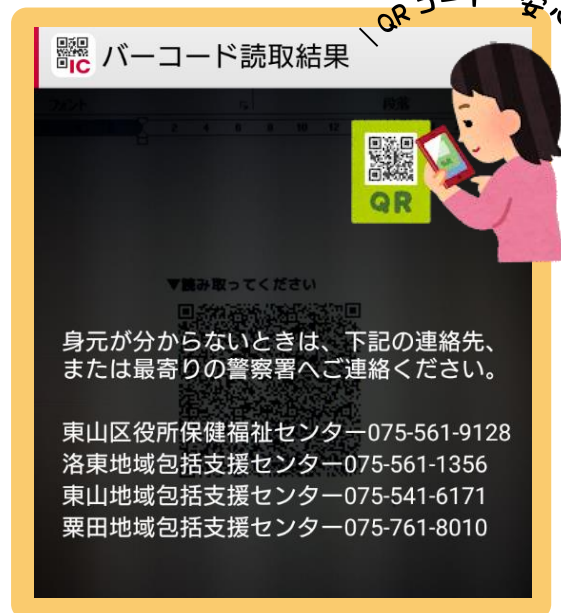
この QR コードには東山区役所や地域包括支援センターの連絡先が入っています。認知症の方にとって、QR コードの使用がひとつの安心となるよう、地域に普及していくことを目指しています。

東山認知症ネットワークとは…

平成 25 年に発足し、東山区の認知症に関する課題について「認知症の人が安心して暮らしていけるようにするために何ができるのか」を検討するためのネットワークです。

現在、東山認知症ネットワークの構成メンバーは、東山医師会、東山区社会福祉協議会、京都府介護支援専門員会、東山区地域介護予防推進センター、粟田地域包括支援センター、東山地域包括支援センター、洛東地域包括支援センター、東山区役所保健福祉センター健康長寿推進課です。

QR コードを読み取ると
下記のような情報が表示されます



☎ お問い合わせは下記のいずれかへ

- 761-8010（粟田地域包括支援センター）
- 541-6171（東山地域包括支援センター）
- 561-1356（洛東地域包括支援センター）
- 561-9128（東山区役所保健福祉センター健康長寿推進課）



